

発刊に際して

このたび「海外社会保障情報」を刊行することになったが、それは海外における社会保障の制度の変化や学界の動向などに関する情報を集収し、実務家ならびに研究者の便に供したいためである。できるだけ最近の情報を集め、また、できるだけ平易に説明することを主眼としたが、読者の批判をまって内容の改善を努めていきたい。いずれ軌道に乗れば、隔月刊行にするつもりである。

情報収集の仕事は、広く多面的に網を張りめぐらすことを必要とし、われわれの場合も、当研究所のスタッフ以外に、海外関係に接触の深い多くの方々の御協力を得た。ここに厚く感謝の意を表したい。なお大方の読者も、情報収集について何かと御支援を賜わるよう、この機会にお願いする。

昭和43年1月

社会保障研究所長 山田雄三